

緊急セミナー

イスラエル・イラン戦争 を考える ～国際秩序・核・トランプ2.0

2025年6月、イスラエル軍はイランに対する大規模な軍事攻撃を開始し、また国内各地のウラン濃縮施設・軍施設等を爆撃し始めました。民間施設や住宅地、国営放送局に対する爆撃へと続き、イランの核開発を食い止めることに加えて、これがイランの体制打倒をも狙ったものであるのではないかと取り沙汰されています。これを受け、米軍も関連施設を空爆し、トランプ大統領はその成果を誇るなど、状況は予断を許さず、核戦争の可能性さえ議論され始めています。

モデレーター：岩下明裕

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
長崎大学グローバルリスク研究センター

報告者：黒木英充

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
長崎大学客員教授

：西田充

長崎大学多文化社会学部／グローバルリスク研究センター

開催日時：2025年7月2日(水) 16:30～18:00

開催方式：オンライン

参加申込用 URL

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/
WN_4Nma-dpMRpmFsk3blcSnQQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_4Nma-dpMRpmFsk3blcSnQQ)



主催：北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 生存戦略研究ユニット (SRCW)
長崎大学グローバルリスク研究センター (CGR)

問い合わせ：iwasi@slav.hokudai.ac.jp



長崎大学グローバルリスク研究センター
Nagasaki University
Research Center for Global Risk

